科目ナンバー	CAR-1-019-hp				科目名 Honors Base Math I						
教員名	後藤さゆり			開講年度学期	202	20年度 前期 単位数				2	
概要	グローカルオナーズプログラムの一環として、日本数学検定協会と連携し行われるものです。社会に 出てから必要とされる数的処理能力の習得を通じて、数学的思考力の育成を目指します。										
日本数学検定協会主催のビジネス数学検定3級レベルの数的処理能力を習得し、ビジネ						ジネスのヨ	見場で	ご必			
		数字の取り扱	いの基本	を身につけ	ることを目標と	します	•				
「共愛12のカ」と	の対応				T						
識見			自律する力						題に対応する力		
共生のための知識			自己を理解する力		伝え合う力		_		析し、思考するカ)
共生のための態度		自己を抑制する力			協働する力		0	構想し、	想し、実行する力		
グローカル・マイ ンド		主体性			関係を構築す	る力		実践的ス	実践的スキル		
教授法及び課題の フィードバック方 法											
アクティブラーニ	ング	0	サービスラーニング			課題解決型学		学修			
受講条件 前 科目	オナーズプログラムの授業です。オナーズ入学生以外で受講するためには、事前申請と選抜試験で基準を満たすことが必要です。選抜試験の詳細は、説明会でお知らせします。どのコースの学生も受講できますが、受講学年は1年生のみです。										
アセスメントポリ シー及び評価方え	授業・演習への参加能度 課題の提出 最終試験により総合的に判断します										
教材	『実践!ビ	ジネス数学	食定3級』	日本数学検	定協会 (毎回	使用す	けるため、必っ	ず持参し	てください	١.)	
参考図書	深沢 真太郎 『数学女子 智香が教える 仕事で数字を使うって、こういうことです。 』日本実業出版社深沢 真太郎 『そもそも「論理的に考える」って何から始めればいいの?』日本実業出版社										
内容・スケジュー	ル										
1週目											
授業学修内容	ガイダンスチ	- ェックテスト	•								
授業外学修内 容					時間	数					
2週目											
授業学修内容	ビジネス数学	とは・5つの	カ・データ	タと情報・概	飛算力を鍛える						
授業外学修内 容	テキストの復習					時間数 1			1		
3週目											
授業学修内容	把握力(1)・比較して把握する・グラフを把握する										
授業外学修内 容	テキストの復習							数	1		
4週目	1										
授業学修内容	把握力(2)・	論理と集合の)基礎・論	理と集合の	活用						
授業外学修内 容	テキストの復習					時間数 1					
5週目	1										
授業学修内容	分析力(1)・	割合の考える	方と活用・	値付け、値	引きの考え方						
授業外学修内 容	テキストの復習				時間	数	1				
6週目	T										
授業学修内容	分析力(2)・展開・因数分解・損益分岐点分析の基礎						-				
授業外学修内 容	テキストの復習					時間	数	1			
<u></u>											

お問数	7週目			ĺ				
お問数	受業学修内容 選択力(1)・基準の考え方・重み付け評価							
授業学修内容 選択力(2)・確率の考え方・確率の応用 授業外学修内	授業外学修内 容	テキストの復習	時間数	1				
授業外学修内容	8週目							
	授業学修内容	選択力(2)・確率の考え方・確率の応用						
授業学修内容 予測力(1)・時間管理・変化の捉え方 授業外学修内	授業外学修内 容	テキストの復習	時間数	1				
接業外学修内 マキストの復習 時間数 1 1 1 1 1 1 1 1 1	9週目							
容 アキストの復習 時間数 10週目 授業学修内容 予測力(2)・推定の基本・フェルミ推定 時間数 1 11週目 接業外学修内容 表現力・データ・情報を伝える・グラフの基本 技業学修内容 表現力・データ・情報を伝える・グラフの基本 技業学修内容 表現力・データ・情報を伝える・グラフの基本 技業学修内容 日本の復習 時間数 1 日本の復習 日本の復享が修内 表記の調査とまとめ 日本の復享が修内容 総合演習(3) 技業学修内容 総合演習(3) 日本の復享が修内容 総合演習(4) 日本の復享が学修内容 経合演習(4) 日本の復享が学修内容 日本の復享が学修内容 日本の復享が学修内容 日本の復享が学修内容 日本の復享が学修内容 日本の復享が学修内容 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修内容 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修り 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修時間の合計 日本の復享が学修り 日本の復享が学を与ないますが表現しますが表現りますが表現しますが表現しますが表現しますが表現しますが表現りますが表現りますが表現りますが表現しますが表現りますが表現りますが表現しますが表現りますがありますが表現りますが表現りますが表現りますが表現りますが表現りますが表現りますが表現りますが表現りますが表現りますがありますがありますがありますがありますが表現りますがありますが表現りますがありますがありますがありますがありますがありますがありますがありますがあ	受業学修内容 予測力(1)・時間管理・変化の捉え方							
授業学修内容 予測力(2)・推定の基本・フェルミ推定	授業外学修内 容	テキストの復習	時間数	1				
授業外学修内容	10週目							
容 アキストの復習 時间数 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業学修内容	予測力(2)・推定の基本・フェルミ推定						
授業学修内容 表現力・データ・情報を伝える・グラフの基本	授業外学修内 容	テキストの復習	時間数	1				
投業外学修内容 日間数 日間数	11週目							
容	授業学修内容	表現力・データ・情報を伝える・グラフの基本						
授業学修内容 総合演習(1) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 13週目 授業学修内容 総合演習(2) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 14週目 授業学修内容 総合演習(3) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 15週目 授業学修内容 総合演習(4) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 18	授業外学修内 容	テキストの復習		1				
授業外学修内	12週目							
容 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 授業学修内容 総合演習(2) 授業学修内容 総合演習(3) 授業外学修内容 総合演習(3) 授業外学修内容 総合演習(4) 授業外学修内容 総合演習(4) 授業外学修内容 総合演習(4) 授業外学修内容 総合演習(4) 授業外学修時間の合計 18	授業学修内容	総合演習(1)						
授業学修内容 総合演習(2) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 14週目 授業学修内容 総合演習(3) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 15週目 授業学修内容 総合演習(4) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 18	授業外学修内 容	演習課題の調査とまとめ	時間数	2				
授業外学修内	13週目							
容 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 14週目 授業学修内容 総合演習(3) 授業外学修内容 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 打ち週目 授業学修内容 総合演習(4) 授業外学修内容 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 18	授業学修内容	総合演習(2)						
授業学修内容 総合演習(3) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 15週目 授業学修内容 総合演習(4) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 18	授業外学修内 容	演習課題の調査とまとめ		2				
授業外学修内	14週目							
容 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 15週目 授業学修内容 総合演習(4) 授業外学修内	授業学修内容	総合演習(3)						
授業学修内容 総合演習(4) 授業外学修内 演習課題の調査とまとめ 時間数 2 上記の授業外学修時間の合計 18	授業外学修内 容	演習課題の調査とまとめ	時間数	2				
授業外学修内 容	15週目							
容 海首課題の調査とまどの 上記の授業外学修時間の合計 18	授業学修内容	· 総合演習(4)						
	授業外学修内 容	演習課題の調査とまとめ	時間数	2				
	上記の授業外学修時間の合計 18							
その他に必要な自習時間 72	_							

Number	CAR-1-019-hp	Subject	Honors Base Math I			
Name	後藤 さゆり(Goto Sayuri)	Year and S emester	First semester fo r 2020	Credits	2	
utline	As part of Honors Program, Students will improve their Mathematical thinking ability. In this class, we expect students to reach the Mathematics Certification of Business 3rd grade t hat is proved by The Mathematics Certification Institute of Japan.					